

は共鳴者と同情者連署の下に賛願を以て御実行の一刻も早きを切に希望
致します。

因島工場御中

署名

吉田氏 度々御氣の毒ですが御返事を聞かずして下さいますか。

岡村氏 宜敷い。話さう。君達に之れに書いてある通り下い。うが。

吉田氏 宜敷い。御座います。

岡村氏 それ迄は君達の方で唯々と呈給して呉れと言ふより夫は出来んが二月以

下の人下もよく働くんもあつし多少でも怠る者もあつから僕が目で見

皆一様には出来んが其積りで居てくれ。そして一度君達に聞いて置

んが選抜呈給を二月以上の者は二月以下者が二月にたる迄同情して居るが

又は今度三月二月以下の者に同情するより其處をよくきかいて置いてくれ

吉田氏 其迄は考へて居りませぬ(此時氣工近藤武一氏来る)

吉田氏 岡村さんが二月以上の者は同情して今度三月二月以下の者にするが又二月

以下の方が二月以上にたる迄同情して居るのかと言はれるが。

近藤氏 夫れぢれば今夜幹部會を開いて決議をしよう。

吉田氏 今話通り今夜幹部會を開きまして其事も相談致します。

近藤氏 岡村さん御赴任早々貴殿に対しては御氣の毒であります。今度我々の

會の方で丁度電気支部より話を出す筈になつて居りますから悪からず御

願ひ致します。それと今晚我々が相談しまして九時迄には御宅の方へ決議し

たものを持て参りますから宜敷くお願ひ致します。

岡村氏 會社内の事は會社で話す事にしよう。

近藤氏 夫れなれば明朝持参致しますから御願致します。

十七日

午前七時十分電気工近藤武一氏 藤井益三氏 電気工場事務所は岡村清氏を訪る。

近藤氏 佐伯さん、滝本さん(両氏共電気工)御願でありませうが臨時職工を登電

所當番として今日から組に入れて下さる事は出来ませんでせうか。